第50回ゴーセン杯争奪ハイスクールジャパンカップソフトテニス2021熊本県代表選手選考会
感染防止対策ガイドライン

熊本県高等学校体育連盟
ソフトテニス競技専門部

※ 各校顧問の責任において、以下のガイドラインに基づいて感染防止対策をお願いします。

1 大会の参加規定

- (1) 顧問・選手は、大会当日、検温を含めた健康観察を行い、検温確認表(別紙2)を提出の上、顧問は参加する選手の体調管理に努める。
- (2) 検温の結果、37.5℃以上の熱又は体調不良(発熱・咳・咽頭痛などの症状がある場合)の選手がいた場合は参加を見合わせる。

2 大会の観客の規定

(1) 今大会の観客は、選手とマネージャー及び選手の保護者とする。

- (2) 観客は、大会当日、検温を含めた健康観察を行い、検温観察表(別紙4)に必要事項を記入し、提出すること。**(大会当日、受付時に顧問が検温確認表を提出)**

3 大会期間における感染防止対策規定

【1】 全般

- (1) 大会会場では、こまめな手洗い・手指消毒・うがいなどを行い、**マスクを着用すること。**
- (2) 試合前のアップおよび試合において、選手が密集・密接する円陣や声出し、整列などは控えること。ミーティングなどは密集にならないように配慮し、短時間で済ませること。
- (3) 大会当日の受付においては、男女分かれて適切な距離を取り並ぶこと。
- (4) 感染防止のため、各自で使用した場所などの消毒についてご協力をお願いします。

【2】 選手

- (1) 試合中には十分な距離を確保しながらマスクを外してプレーを行うが、**試合の前後ではマスクを着用すること。**
- (2) コートに出入りする際は、出入口に設置してある消毒液を利用して感染防止に努めること。
- (3) 審判の際、審判台に消毒液を準備していますので、筆記用具やジャッジボード等は使用前後に**必ず消毒を行うこと。**
- (4) コート内のベンチ周辺については、各学校で使用前後に**必ず消毒を行うこと。**
各学校で消毒液の準備をお願いします
- (5) 試合開始前の挨拶、トスおよび試合後の挨拶はネットから1m以上離れて行うこと。また試合後の選手間での握手も禁止とすること。
- (6) ペアなどとのハイタッチや握手は行わず、至近距離での声掛けも行わないこと。ペアで話をする際には、対面しないように努めること。
- (7) 待機選手はコート外で一定間隔を保ち応援するよう努力すること。
- (8) 用具、用品(ラケット、タオル、ウェアなど)のシェアをしないこと。また、マイボトルを用意し、チーム内でのコップの共有、使い回しを行わないこと。

【3】 観客

- (1) 声を出しての**応援を禁止**とし、**拍手のみの応援**とする。また観客席が「密」にならないように、一定の距離(2m以上)を保って観戦するよう、チームで注意喚起を行うこと。
- (2) ごみ処理での感染を防止するために、ゴミは各自持ち帰ること。

3 感染者または濃厚接触者が発生した場合の規定

- (1) チーム内などにおいて、感染者または濃厚接触者が発生した場合は、チームを活動停止するとともに大会への出場を中止し、大会関係者に連絡すること。